



卒業制作

PARADISE

>>> KUNT



遠い未来… 原因不明のウイルスが世界に蔓延し人類は破滅の一途を辿る。ウイルスは空気感染するといわれ、外に出る時は当たり前のようにガスマスクと防護服を着用する。感染すると自我を奪われ、一番楽しかった記憶、症状中の記憶もないため何が起こっているのかもわからない。悪化していくと、自我を奪われている時間が長くなり、訳のわからないまま死んでいく。そんな世界で生きるわずかな人間達はそれぞれの運命を歩き出す。症状にかかった女は、症状を自覚し絶望に落ち、葛藤し、それを受け入れ歩き出す。

HOLLYWOOD★VOICE ハリウッド ヴォイス

昔なつかしいテイストを感じる実験映画。UCLAやカルアーツでは、フィルムでこのような作品を撮る学生がたくさんいた。大胆な映像、大胆なサウンドが美しい! FC TOKYOからこうした実験的な作品が生まれるのは新鮮であり、今後も映像やサウンドを大胆に追求した作品が出てくることを期待する。それによって、映画というメディアの可能性が広がる。斬新な角度からシネマを再発見せよと観客を挑発することもできるからだ。そうは言っても32分という尺は長い。長ければ長いほど、途中で睡魔に襲われる観客の数も増えるだろう。本作を5本か6本の短編に分割してもよいだろう(1本あたり数分間の尺になる)。そうすれば、観客にとっても鑑賞しやすくなるのではないか。

作家・脚本家 ダグ・キャンベル

表現力のある映像、抽象的なビニエットの連続が見る者を引きつけます。生命に始まり、夢と現実が交錯する世界へ誘われるかのよう。どう解釈するかは観客次第で、映画の可能性を考えさせる、大胆で探求的な作風が印象的でした。映像は観客に挑戦を挑むかのようであり、サウンドも独創的。美や希望、孤独や悲しみ、幸せ、家族や自然を雄弁に描写しています。全体を通して、リッチでカラフルな映像が魅力的です。

ジャーナリスト カレン・マーティン
ハリウッド外国人映画記者協会会員



P A R A D I S E



Staff Introduction

監督 北口俊太

EP 三上健太郎

制作P 中村佳祐

予算・デスクP 小林崇士

宣伝P 志村茂樹

助監督 秋山尊義

脚本 北口俊太

編集 北口俊太

小道具 北口俊太

衣装 北口俊太

メイク 北口俊太

撮影 中村佳祐

北口俊太

秋山尊義

三上健太郎

小林崇士

予告 北口俊太

照明 中村佳祐

録音 中村佳祐

VFX 中村佳祐

三上健太郎

志村茂樹

制作 小林崇士

秋山尊義

マネジメント 野邊実由紀

ボスター 米田敬仁

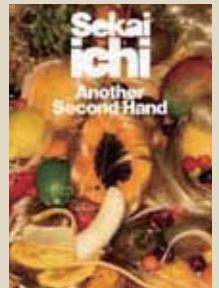


監督
北口 俊太
Syunta Kitaguchi

ま

ず、卒業制作の枠の中で映画製作を出来て学校や関係者の皆様に感謝致します。今まで、KUNTやPMというグループで様々な課題を自分たちでかち実験してきたその集大成として卒業制作に挑みました。メンバーは少し変わりましたが、僕一人ではなく、仲間全員で挑んだ作品なのでKUNT名義のままにしました。総スタッフ数は僕を入れ7人で、撮影中に関しては出演者含め3人のときもありました。正直、人手的にはすごく辛かったです。しかし、全員が複数の役割を掛け持ち、作品をよりよくするため即興で工夫して密にコミュニケーションがとれ制作する事ができたと現状できる限界ラインと可能性をさぐれたのは収穫です。この作品はコンセプトやストーリー、キャラクターのバックグラウンドなどしっかり構築し鑑賞後に様々なアクションをとって頂けるように、構築したものは省いていく作業をしました。その為、出演者には台本を見せず、撮影直前に口頭で設定を伝えセリフを与える、演技をするというよりも、出演者個人のバックグラウンドと演技の馴染む瞬間を撮る事に力を入れました。作品は映像と音だけのシンプルなものがですが、きっと迫力はあると思います。「PARADISE」は世界の未来、人の幸せの形を描いた作品です。鑑賞後の人それぞれの考えたこと、思ったこと、それをディベートするまでが作品です。是非完成させてください。

WORKS



- 『KUNT WORKS』 ■ MV『セカイイチ suck around』
- MV『Psychedelic monster』